

たきさんだより 9月号

令和 5年 9月 4日
北区立たきさん幼稚園
園長 関口 泰正

季節の果物

園長 関口 泰正

暑かった夏休みが終わりました。

子どもたちの一回り頼もしくなった姿を見て、充実した夏休みとなったことが伝わってきました。それにしても、今年度の夏休みは、前半だけでなく後半までずっと暑い日が続きました。

「秋が来るのだろうか」という声もテレビからも聞こえてきました。

でも、スーパーなどのお店に並ぶ果物を見ると、季節は進んでいることを感じます。

夏休み前半は、スイカや桃などの果物が中心でしたが、夏休みが進んでいくと、梨やブドウが並ぶようになってきました。

気温を考えると同じような暑さですが、果物は実りの時を迎え、そこから私たちは季節を感じることができます。

毎月の誕生会での「園長の話」では、いつも季節に関する話をしていきます。誕生日を迎える友達が生まれた月はどんな月か、子どもたちが少しずつでも感じられるといいなと思って話題にしています。特に果物の話題は、子どもたちも大好きで関心も高いので、楽しそうに話を聞いて、子どもたちからもたくさん意見が出て盛り上がります。

季節を感じたり旬の物を知ったりすることは、子どもたちにとって大事な学びだと思います。今後もIT社会は進展していきますが、季節の変化を感じられる力はぜひ付けていってほしいことです。

これから秋になっていきますが、たきさん幼稚園では、子どもたちが季節の変化をたくさん感じたり気付いたりできるように教育活動をこれからも進めていきます。園で栽培している野菜や身の回りの生き物の変化も大事にしていきます。

ぜひ、御家庭でも季節の果物を見て味わって、話題にしていってほしいです。

最後になりましたが、夏休み中や園生活の再開のことで、お子さんの様子で気になることや不安なことは、ぜひ園にご相談ください。



9月のねらい

- つき組
- ・友達と考えを出し合いながら遊びを進めていくことを楽しむ。
 - ・いろいろな運動遊びやルールのある遊びに取り組む中で、思い切り身体を動かしたり、友達と競い合ったりすることを楽しむ。
 - ・身近な自然に触れ、植物の生長や季節の変化に気付く。

- ゆき組
- ・幼稚園生活のリズムを取り戻し、自分のしたい遊びを見つけて楽しむ。
 - ・先生や友達と一緒に身体を動かして遊ぶことを楽しむ。

